

2021年8月24日

川崎汽船株式会社

ペルーにおける完成車物流サービスの開始について

川崎汽船株式会社（以下、「当社」）は今年6月より、ペルーのリマ周辺地域において完成車を対象とした物流サービスを本格的に開始しました。ペルーではコロナ禍での一時的な販売減少はありましたが、中長期的には自動車販売・輸入が拡大すると見込んでおります。これに伴い増加する完成車輸送に付帯したサービスの需要に対応するため、輸入事業者やディーラーに対し、完成車向け総合物流サービスを提供します。

当社は2017年にチリにおいて現地物流企業 AGUNSA 社との合弁会社である KAR Logistics S. A. を設立、同国での完成車物流事業を開始し（注1）、ノウハウを蓄積しながら事業規模を拡大してきました。このたび AGUNSA 社のペルー子会社である AGUNSA Perú 社と新たに合弁会社 KAR Logistics Perú S. A. C. を設立（出資比率 当社 50%、AGUNSA Perú 社 50%）、チリ事業のノウハウを横展開することで、中南米地域における完成車物流事業の拡大を図ります。

当社では経営計画（注2）において物流事業を安定収益事業のひとつと位置づけており、完成車物流事業も充実・拡大を図っています。これまでインドネシア、タイ、ベトナム、フィリピン、シンガポール、オーストラリア、ブラジル、メキシコ、チリなどで、ターミナル、陸送、保管、PDI などの完成車物流サービスを提供していますが、今後も自動車船による海上輸送で培った高品質輸送のノウハウを活用してお客様の満足度向上に努めてまいります。



【参考リンク】

（注1）2017年11月16日リリース：チリにおける完成車物流サービスの開始について

<https://www.kline.co.jp/ja/news/other/other-7895545208788233855.html>

（注2）2021年5月 経営計画ローリングプラン

<https://www.kline.co.jp/ja/ir/management/strategy.html>